

エリシャがあらかじめ持ったこと



Ⅱ列 2:9~11 渡り終わると、エリヤはエリシャに言った。「私はあなたのために何をしようか。私があなただけのところから取り去られる前に、求めなさい。」すると、エリシャは、「では、あなたの霊の、二つの分け前が私のもになりますように」と言った。エリヤは言った。「あなたはむずかしい注文をする。しかし、もし、私があなただけのところから取り去られるとき、あなたが私を見ることができれば、そのことがあなたにかなえられよう。できないなら、そうはならない。」こうして、彼らがなお進みながら話していると、なんと、一台の火の戦車と火の馬が現われ、このふたりの間を分け隔て、エリヤは、たつまきに乗って天へ上って行った。

1. エリヤのものを持ったエリシャです

- 1) エリシャは、エリヤの弟子オバデヤを知っていました (Ⅰ列 18:1~15)
- 2) エリシャは、カルメル山に立ったエリヤを知っていました (Ⅰ列 18:16~40)
- 3) エリシャは、ホレブ山に立ったエリヤを知っていました (Ⅰ列 19:1~21)

2. エリシャがあらかじめ持ったことがあります

- 1) エリシャは預言者として油を注がれました (Ⅰ列 19:16)
- 2) パアルにひざをかがめず、口づけをしなかった七千人の弟子でした (Ⅰ列 19:18)
- 3) エリシャは自分のすべてを捨ててエリヤに従いました (Ⅰ列 19:19~21)

3. エリシャがあらかじめ持った契約があります

- 1) 霊の二つの分け前です (Ⅱ列 2:9~11)
- 2) ドタンの町運動です (Ⅱ列 6:8~23)

聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🕊️ 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 📖 聖書
- 💰 献金
- 📝 筆記用具
- 📔 <子どもの祈りの手帳>
- 📰 週報を読む



タイトル

聖書箇所

Blank lined area for writing the title and scripture reference.

📖 今週握るみことば

🕊️ 今週の祈りの課題

Blank lined area for writing the weekly devotion and prayer topic.

ダニエルがあらかじめ持ったこと



ダニ 6:10 ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。——彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。——彼は、いつものように、白に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。

1. ダニエルがあらかじめ見たことがあります (ダニ 1:8~9)

—ダニエルは王の食べるごちそうや王の飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に決めました

2. ダニエルがあらかじめ持ったことがあります

- 1) ダニエルは、ネブカデネザル王の夢に答えを与えました (ダニ 2:1~45)
- 2) ダニエルは、ベルシャツアル王が宴会で見た文字に答えを与えました (ダニ 5:1~31)
- 3) ダニエルは、獅子の穴に入りましたが、死なずに生きて出て来ました (ダニ 6:10~22)

3. ダニエルに後に来た答えは、大空の星のように輝くと言われました (ダニ 12:3)

聖日 (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

👉 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

📖 聖書 💰 献金 📝 筆記用具 📖 <子どもの祈りの手帳> 📰 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

 

★ がくいんふくいんが
3か

さんニン せいねん
三人の青年があらかじめ持ったこと



ダニ 1:8~9 ダニエルは、王の食べるごちそうや王の飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定め、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願った。神は宦官の長に、ダニエルを愛しいつくしむ心を与えられた。

1. 三人の青年がバビロンの捕虜になりました (ダニ 1:8~9)

- 1) イスラエルの国が滅亡しました
- 2) イスラエルの民の中で生き残った者はすべて捕虜になりました
- 3) 捕虜として連れて行かれた人々の中で、ダニエルと三人の青年は王宮に入りました

2. 三人の青年があらかじめ持ったことがあります

- 1) 三人の青年は、偶像神殿と炉の前で決断しました (ダニ 3:1~7)
- 2) 三人の青年は王の神々に仕えず、王が立てた金の像を拝まないと信仰告白しました (ダニ 3:8~18)
- 3) 三人の青年は、七倍も熱い炉に入りました (ダニ 3:19~23)

3. 三人の青年は、火の燃える炉の事件の後に、神様が生きておられることをあかしする答えを受けました (ダニ 3:24~30)

★ れいはい ★

せいじつ しゆ ひ
聖日 (主の日) のために、
れいはい じゆんび れいはい
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
わたし せいかつ てきよう
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



かみ れい かみ れいはい もの れい
神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
れいはい れいはい
礼拝しなければなりません。 (ヨハネ 4:24)

🕊️ れいはいじかん ひつよう
礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

📖 せいしょ けんきん ひつぎようぐ こ いの てちよう しゅうほう よ
聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

せいしょかしよ
聖書箇所

こんしゅうにぎ
今週握るみことば

こんしゅう いの かだい
今週の祈りの課題

Two large empty boxes for writing, each with a small illustration (a book and a dove) at the top left. The boxes are connected by three horizontal lines with circular ends.

エステルがあらかじめ持ったこと



エス 2:20 エステルは、モルデカイが彼女に命じていたように、まだ自分の生まれをも、自分の民族をも明かしていなかった。エステルはモルデカイに養育されていた時と同じように、彼の言いつけに従っていた。

1. エステルには理由がありました

- 1) すべてのユダヤ人がペルシヤ王国の捕虜になりました
- 2) ユダヤ人に滅びの危機が来ました
- 3) ペルシヤの王宮に入ったレムナントの中で、エステルは王妃となりました

2. エステルが受けた使命がありました

- 1) モルデカイはユダヤ人であることを明かしてはならないと言いました (エス 2:20)
- 2) エステルは、自分の民族のために、死ななければならないなら死にますと決断しました (エス 4:12~16)
- 3) エステルの決断によって、ユダヤ人を苦しめていたハマンは没落しました (エス 7:1~10)

3. ユダヤ人が生き残った歴史的な証拠があります

- 1) 百二十七州に散らされていたユダヤ人が救われました
- 2) アダル月 (12月) 14~15日に起きたことです (エス 9:15~19)
- 3) ハマンが死んでイスラエル民族が解放されたプリムの日を記念するようになりました (エス 9:20~23)

聖日 (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。 (ヨハネ 4:24)

🕊️ 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

📖 聖書 💰 献金 📝 筆記用具 📖 子どもの祈りの手帳 📰 週報を読む



タイトル

聖書箇所

📖 今週握るみことば

🕊️ 今週の祈りの課題

Two large empty boxes for writing, one with a book icon and one with a dove icon.